

向坊隆記念国際人育成事業
「2017年世界原子力大学（WNU）夏季研修」参加
支援対象者募集要項

2017年1月12日
(一社)日本原子力産業協会

1. 目的

当協会は、元会長 向坊隆氏の遺功を後世に託すべく、原子力分野において、国際的な視野を持ち、国内外で活躍・貢献できる若手リーダーの育成に資する目的で、「向坊隆記念国際人育成事業」を2008年度より実施しています。

この事業の一環として、原子力研究開発に携わる日本の若手技術者、研究者および大学関係者（主に若手教員）の「世界原子力大学・夏季研修（WNU-SI）」参加を支援（主に参加費助成）しています。

この度、「2017年世界原子力大学・夏季研修」の参加募集が開始されたことから、本事業による同研修参加支援を希望される方を募集します。

2. 募集人数

4名程度（原則として、当協会会員企業・機関3名、大学関係1名）

3. 助成額

夏季研修参加費（11,500ポンド）の半額：5,750ポンド（約86万円）／1名

※ 参加費には、研修費、施設見学旅費、宿泊費、食費等が含まれます。

※ 往復の旅費（日本⇄開催地）は、参加者各自でご負担ください。

※ 助成額にVAT（付加価値税）は含まれません。

※ 為替レート：1ポンド≒149円として換算。

※ 大学関係者（若手教員）には参加費を全額助成
（11,500ポンド（約172万円））

4. 2017年WNU夏季研修の開催地・開催期間

開催地：スウェーデン ウプサラ市

開催期間：2017年6月27日（火）～8月4日（金）6週間

5. 応募資格

高い英語力を有し、TOEIC730点もしくはTOFEL550点以上を取得した方。

当協会会員企業・機関に所属する40歳以下の方で、WNUが求める実務経験（3年以上）、英語力等を有し、所属企業・機関の推薦を受けた方。

または、40歳以下で、同等の実務経験、能力を有し、大学の推薦を受け、（一社）日本原子力学会を通じて応募した方。（若手教員）

※ 夏季研修参加募集（条件）の詳細内容は、世界原子力大学のホームページを参照ください。

[http://www.world-nuclear-university.org/imis20/WNU/Programmes/Summer Institute/SI Apply/WNU/Public WNU/ProgrammesContent/SIContent/SI Apply.aspx?hkey=8eb6caa1-e380-413b-9ce2-83dada4422a5](http://www.world-nuclear-university.org/imis20/WNU/Programmes/Summer%20Institute/SI_Apply/WNU/Public_WNU/ProgrammesContent/SIContent/SI_Apply.aspx?hkey=8eb6caa1-e380-413b-9ce2-83dada4422a5)

6. 応募方法・受付期間

(1) 応募者は次の書類を提出してください。

① 申請書：1部（添付：様式1）

② 推薦書：1部（添付：様式2）

③ TOEIC または TOFEL のスコアを証明する書類のコピー

(2) 応募受付期間

2017年2月2日(木) 応募書類必着

(但し、大学関係の方(若手教員)は、1月27日(金)までに、(一社)日本原子力学会までご応募ください。期間内必着です。)

(3) 書類の送付先

i) 当協会会員企業・機関に所属する方

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 上田/木藤 行

住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL：(03)6256-9326 FAX：(03)-6256-9310

E-mail：wnu-si@jaif.or.jp

ii) 大学関係の方

(一社) 日本原子力学会 事務局 富田 行

住所：〒105-0004 東京都港区新橋 2-3-7 新橋第二中ビル 3F

TEL：(03)3508-1261 FAX：(03)3581-6128

E-mail：tomita@aesj.or.jp

※ 所定の用紙は、コピーしたものでも可とします。

※ 募集要項、申請書は当協会のホームページでもご覧いただけます。

7. 支援者の決定と通知方法

当協会の向坊隆記念国際人育成事業運営委員会が審査し、委員長が決定します。なお、大学関係者の応募者については、(一社)日本原子力学会による審査も行われます。審査の内容は、書類審査と英語力審査です。

(1) 英語力審査：

①文章試験：2月3日(金)～2月8日(水)(予定)

*電子メール利用による実施。

②英語面接ならびに英語による応募者グループディスカッションの審査：

2月16日(木)

*会場は、当協会会議室を予定しております。

(2) 支援者決定通知：2月16日(木)

※ 英語力審査の方法については、応募者にあらかじめご案内します。

※ 助成費用の支払い方法については、支援決定者にあらかじめご案内します。

8. ご注意：WNU 夏季研修への参加申し込み

当協会の支援の決定は、WNU 夏季研修受講者の採否決定ではありません。

WNU への参加申し込みは、2月末日までに各自で行ってください。

(WNU に参加申し込み後、WNU が受講者の採否を決定します。)

9. 参加費用支援対象者へのお願い

(1) 研修参加報告書の提出：

来年の夏季研修終了後、1ヶ月以内に研修報告書を提出してください。

夏季研修修了証のコピーを提出してください。

(2) 研修報告会への出席と協力：

研修終了後に開催する研修報告会において、研修参加の感想、同期生とのその後の交流、次年度参加者へのアドバイス等を報告してください。

(3) 研修前勉強会への出席：

夏季研修の内容や研修参加の心構え等について先輩参加者や講師のお話を伺う

機会を来年5月頃設ける予定ですのでご出席ください。

- (4) その他、当協会や原子力人材育成ネットワークの人材育成活動にご協力をお願いする場合がありますので、ご理解のほどお願いします。(例：原子力エネルギーマネジメントスクールのサブ・メンター等)

10. その他

(1) 応募書類および審査について

- ① 応募書類は返却しません。応募書類は、審査の目的だけに使用します。
- ② 英語力審査のための電話代等および英語力審査会・報告会・勉強会等に出席のための交通費は支給しません。

(2) 渡航必要書類等について

- ① パスポート等渡航に必要な書類は、各自で手配してください。
- ② 研修期間中に生じた傷害、疾病等の事故について当協会は責任を負いません。

(3) 助成金の返還

参加者の責により夏季研修修了証を取得できなかった場合は、助成金の一部または全額を返還していただく場合があります。

11. 主なスケジュール

時 期	内 容
2017年	
2月2日(木)	支援対象者の募集終了 *原子力学会募集終了：1月27日(金)
2月上旬	運営委員による応募者の書類審査
2月3日(金)～2月8日(水)	英語文章試験
2月16日(木) (当協会会議室にて実施予定)	英語面接ならびに英語による応募者グループディスカッションの審査(審査会社：レッドウッド(株))
2月16日(木) (運営委員会での決定後)	運営委員による支援対象者の選考・決定 応募者への合否の連絡(取り急ぎ電話にて)
2月28日(火)	WNU事務局への応募締め切り (支援対象者自身での応募手続き)
4月頃	支援対象者派遣元と助成金支払方法に関する覚書締結
5月	支援対象者・研修前勉強会
6月27日(火)～8月4日(金)	2017年世界原子力大学・夏季研修の開催
10月	支援対象者による報告会

ご応募をお待ちしております。

(本件担当)

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 上田、木藤

住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL：(03)6256-9326 FAX：(03)6256-9310

E-mail：wnu-si@jaif.or.jp

以上